



来場者にオーガニック Cotton の魅力をアピール—
かぐや姫ホールで

オーガニック Cotton の価値を競争

広陵で全国 Cotton サミット

安全安心、出店

全国 Cotton サミットが7日、広陵町等のかぐや姫ホールで開催され、地元、Cotton 関係事業者、サミットの歴代開催都市などから約500人が訪れた。

広陵町は大和木綿の生産地として名を上げ、海外の大量生産に押されて時代とともに衰退。しかし、靴下生産拠点としては依然

有名で、関係者によると「製造技術は世界」ともいわれている。

当日、山村吉由町長が「安全・安心なオーガニック Cotton が求められている時代。素材の価値を見直し、まちづくりを行いたい」とあいさつし、オーガニック Cotton 生産地創造への意欲をみせた。また、来賓として招

かれた片岡進経済産業省繊維課長は「自由貿易時代の到来でますます、高付加価値で競争力のある商品が求められてくる。ものづくり

の背景にあるストーリーが大切」と、マーケティングの大切さを説いた。

会場横では、Cotton 生産地からテナント出店。オーガニックコ

otton ツールドで3 た。販 EAV

子さん Dにな 超える ガニツ 晴らし い」と エルして、